

2020年6月26日

天馬の株主の皆様各位
報道関係各位

天馬のガバナンス向上を考える株主の会

定時株主総会の結果について

「天馬のガバナンス向上を考える株主の会」(以下「当会」といいます。)
は、本年5月20日付け「天馬株式会社に対する株主提案権の行使について」
において、天馬株式会社(東証1部：証券コード7958、以下「天馬」といいます。)
に対し、本日開催の定時株主総会(以下「本総会」といいます。)
での取締役選任について、現取締役を完全に刷新し、新たな取締役体制にすることを
求める株主提案(以下「本提案」といいます。)を行ってまいりました。

この間、当会および本提案については、多くのステークホルダーからのご支持
をいただくことができ、結果として、本総会をもって創業業家出身の取締役
および海外での贈賄事件に関与した取締役は全員退任することになり、本提案
については一定程度の成果を上げたものとみております。

他方、当会としては、天馬の新しい取締役会が、今後、持続的な企業価値お
よびすべてのステークホルダーの共同利益の向上を実現できるかについては、
引き続き、注視していく必要があると考えており、今後の対応について慎重に
検討してまいります。

以上

お問い合わせ窓口

「天馬のガバナンス向上を考える株主の会」事務局

報道機関窓口：電話 03-6721-5099

(報道対応に係る業務受託者：パスファインド株式会社)

ホームページ：<http://tsukasanews.com>